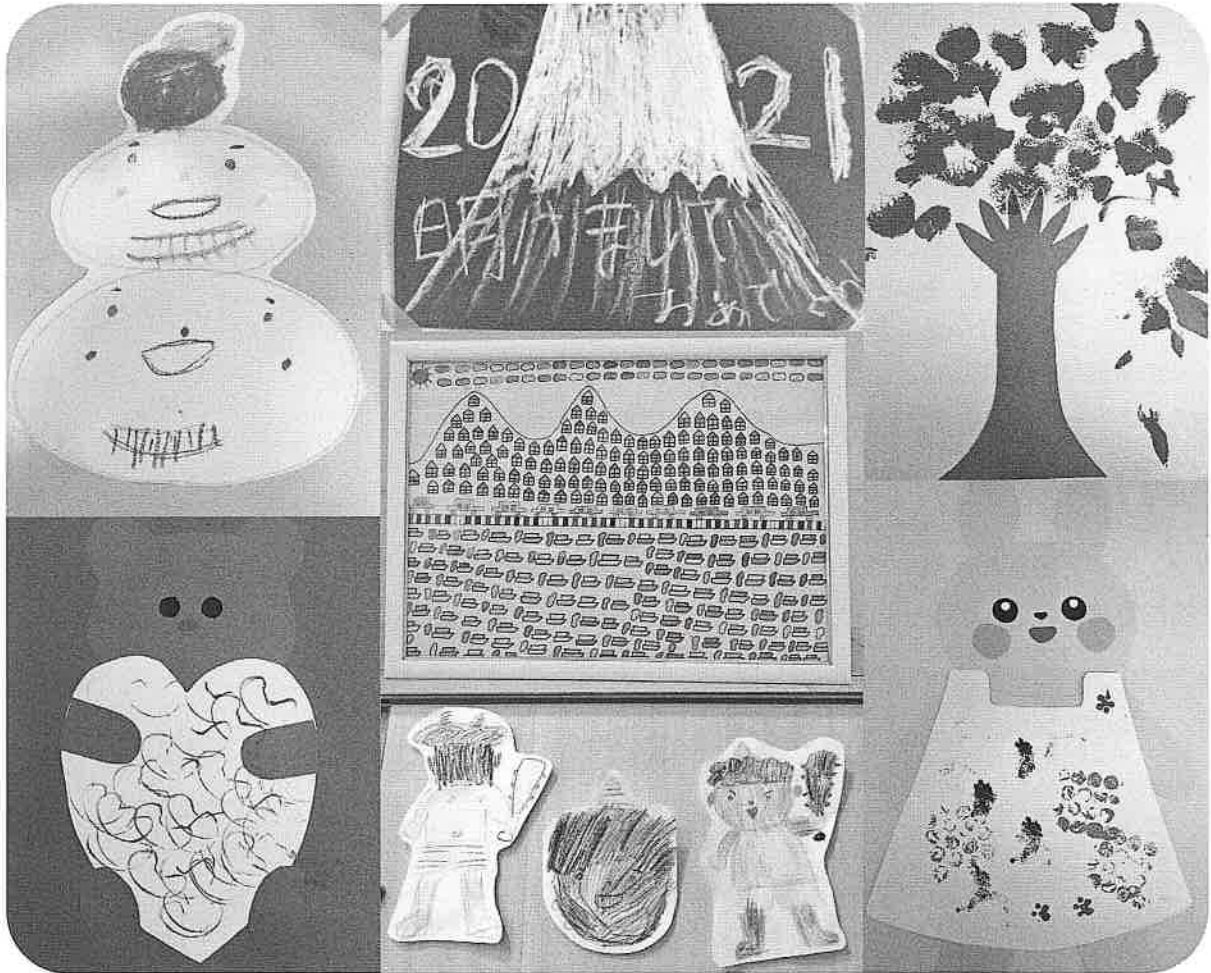


# みどり

第60号

題字 沼田 章



## 「係長の言葉」

若い頃、直属上司の係長にある取り組みを提案すると、すぐに「やってみたら」と許可をくれた。しかも係長が率先して取り組みに参加してくれ、結果は大成功。係長は会議の場で皆を前に褒めてくれ、打ち上げも企画してくれた。

楽しく酔っぱらった係長は呟いた。「僕は若い時、上司から失敗するだろうと提案を却下され腐ったときがあった。君にはそうなってほしくなかったから、絶対失敗すると思っていたけど、僕が責任を取れば済むだけだから『やってみたら』と勧めたんだ。でもまさか成功するとはね、僕は見る目がないな、ハハハ。」

その日から係長が私の目標となった。年々後輩はできるし、いつの間にか部下もできた。上司がほんの少し手助けするだけで大いに部下を活かすこともでき、逆にほんの少しの圧でその才をつぶすこともあることを実感する。あれから30年が経過し園長という立場にはなったものの、まだ係長には追いつけていない。かなり反省。

退職まであと一年、係長への恩返しがどれだけできるだろうか。精進しなければ。

（園長 沼田章）



# 冬のイベント



## 北棟

北棟では、冬休みにしりと動物園へ外出しました。入場チケットのご寄付を頂いており、動物園へ行ける日を楽しみにしていました♪  
動物園に到着すると、聞こえてくる動物たちの鳴き声の真似をしたり、興味のある動物をじっと見つめたり、ふれあいコーナーでは、「よしよし～」と言いながら恐る恐るヤギやウサギの体を撫でたりして、みんなそれぞれの楽しみ方を見つけ、動物園を満喫することができました！！(太田)



## 南棟

1月、ボランティアさんとともに、中津万象園で開催された石村嘉成さんの個展に行きました。いきいきとした動物たちの作品の前に、カメラのシャッターを押す手が止まらない N さん。好きな動物を見つけて一緒に写真を撮る I さん。それぞれの楽しみ方で作品を鑑賞しました。その後は、美術館に響く I さんの「お腹減ったわー」のかけ声で、中津万象園の素敵なお庭を見ながら食事しました。久しぶりの遠出で身も心もリフレッシュできたようです。(塩田)



## 生活介護 A 班

10月、瀬戸大橋記念公園へ行きました。気候も良く天候に恵まれ、バス外出日和でした。公園に到着すると皆さん自動販売機へ直行し、好きな飲み物を自分で選択して購入しました。ベンチに座ってゆっくり飲んだり、一気に飲み干したり、それぞれ美味しそうに飲んでいました。外出の機会が少ない車いすの利用者さんも、太陽の光に当たりながら心地よい秋の風に当たり、とても気持ちよさそうでした。みなさんの笑顔がたくさん見られた外出になりました。(大屋敷)



## 生活介護 C 班

毎年、ちょっとおしゃれして外出し、みんなで食事会を催すのが恒例なのですが、今年はコロナ禍のため、C 班内での新年会となりました。事前にお聞きすると、「肉 !!」「お肉が食べたい♡」とのご要望が多くあり、ステーキやハンバーグ、唐揚げ等の豪華なお弁当をテイクアウトしました。どのメニューもボリュームたっぷりでお肉がとても柔らかくて美味しかったとのことで、皆さん笑顔で完食していました ♪今年も元気に過ごせますように！(表原)



# 地域生活支援課の取り組み

## 就労移行支援班

一般就労を目指す利用者の皆さんが、園内外での様々な訓練や学習会に取り組んでいます。

「メモとり訓練」では、発表者の30秒スピーチを利用者さんと職員が聞いて、内容のメモと感想を書き、発表者の指名で順番にメモと感想を発表します。最初は一部しかメモがとれなかったり、聞き間違えたりしますが、訓練を重ねることでコツを覚え、指示を正しく理解することにつながるだけでなく、わからない時は質問するという練習になります。また、発表者は、伝えたいことをまとめて表現する練習にもなり、どちらも経験することで、働くために必要な力を身につけることができます。【働く夢を現実に】という合言葉のもと、今日も訓練に励みます！（亀田）



## 生活介護B班

生活介護B班では、主に二つの口腔体操を実施しています。

- ① パタカラ体操：故郷の曲に合わせて、パパパパパ（ウサギおいし）～♪ タタタタ（かのやま）～♪ カカカカカカ（こぶなつりし）～♪ ララララ（かのかわ）～♪

といった感じで歌に合わせて大きな口を開けて、舌・顎の筋肉を使って歌っています。

- ② 唾液腺のマッサージ：耳下腺・顎下腺・舌下腺マッサージのツボを押さえて唾液の分泌を促していきます。

口の働きには、食べる・話す・呼吸をする・感情表現等の機能があります。口腔体操をすることで、これらの機能低下を防ぎ、維持、強化できるよう日中活動でこれからも進めていきたいと思います。（帯包）



## みどり園の職員紹介

色々なお仕事をされている総務課庶務担当の秋山さん。園内の樹木の剪定をしている姿をよく見かけますが、メインの仕事は機械の点検！「皆さんにぜひ機械室があるのを知ってほしいんです」と地下室に案内してくれました。広い地下室には、冷温水機やボイラー等の機械があり、機械音が響く中、正常に作動しているか毎日点検してくれています。また、樹木を剪定する際には、「みどり園ができた時の姿にしたいから図書館で昔の写真調べて、同じようにしています」とのこと。秋山さんのみどり園への思いが伝わってきました！（大野）



## 退園者へインタビュー

「みどり園での思い出は、好きなテレビをたくさん見れたこと、まんのう公園デイキャンプに行ったこと、(大好きな) ドーナツを食べに行ったこと、みどり園まつりでみんなと一緒に踊ったことです。みどり園を退園した後、頑張りたいことは、新しい場所で、一つずつ生活を覚えていきたいです。お仕事では、困ったら職員さんにすぐ言って、助けてもらいたいです。」(紙本)



## サービス管理責任者等の 研修受講についてのご案内



「基礎研修」を修了した方は、令和3年度から新設の「実践研修」を受講する必要があります。期限はありませんが、過去5年間に2年以上の相談支援又は直接支援業務の実務経験が必要です。

また、平成30年度までの旧カリキュラムで修了している方は、令和5年度までに「更新研修」を受講してください。受講要件はありませんが、優先年度での受講にご協力ください。

その他、各法定研修の開催時期(予定)については、4月にホームページにて公開します。

「基礎研修」については、秋に開催予定ですが、6月頃開催予定の「相談支援従事者初任者研修(講義部分)」を先に受講しておく必要がありますので、お気を付けてください。(溝内)

## 新規ボランティア登録状況

コロナウィルスの影響でボランティアさんとの交流の少ない寂しい1年でした。

限られた行事のなかでご協力いただいたボランティアさんありがとうございました。

みどり園では、児童課・成人課・地域生活支援課でボランティアを常時募集しています。興味のある方、いつでもお問い合わせください☆(安藤)

## 退職者の紹介

- ・三井 早苗
- ・岡 将士
- ・三木勝太郎
- ・古谷 弘子

## 苦情解決処理状況

(令和2年11月1日～令和3年2月28日) 苦情受付件数 1件

この度、「ケアの内容にかかわる事項」についての苦情を1件受け付けました。

本件につきましては話し合いの場を設け、担当部署より説明を行い、解決済みでありますことをご報告いたします。引き続き、施設運営の適正化に努めてまいります。(水永)

## 編集後記

今年の冬は寒い日々が続きました。感染対策をとり、我慢することも多かったですが、冬の行事を楽しく終えることができました。大変な状況ではありますが、来年度も元気に楽しく過ごされている利用者さんの姿をお伝えできればと思います。(大野)

## <編集・発行>

〒761-8046 高松市川部町 418

香川県立川部みどり園 TEL(代)087-885-8600

E-mail:midorien@pref.kagawa.lg.jp

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/midorien/index.html>

県ホームページのリニューアルに伴い、川部みどり園ホームページアドレスが上記のように変更されています。